2026月10月15日(木)
北海道エアポート株式会社
函館空港事業所

「函館ソラボレーション」が2026年度“グッドデザイン・ベスト100”を受賞！
～空港を起点とした地域活性化の取り組みが高く評価～

函館空港を運営する北海道エアポート株式会社は、公益財団法人日本デザイン振興会(JDP)が主催する2026年度グッドデザイン賞において、「函館ソラボレーションプロジェクト」が“グッドデザイン・ベスト100”を受賞したことをお知らせいたします。

今般の受賞では、地方空港の新たな可能性をデザインした取り組みとして、空港を地域と人がつながる場へと転換し、地域への送客や交流・消費の好循環を創出した先進性や社会的価値を高く評価いただきました。

当事業所は、今回の受賞を契機に、今後も「函館ソラボレーション」の更なる普及・展開を続け、お客様に喜ばれる魅力ある空港づくりに取り組んでまいります。

GOOD DESIGN AWARD 2026年度受賞　GOOD DESIGN AWARD 2026 BEST 100

▲旬なローカル情報を発信する総合案内所

▲道南地域のショーケースへ再設計した商業エリア

受賞概要

○受賞対象名：函館ソラボレーションプロジェクト
～空港起点の地域価値共創プラットフォーム～
○受賞カテゴリー：地域の取り組み・活動
○プロジェクト概要：地方空港を交通結節点から「地域共創拠点」への価値転換に挑戦したプロジェクト。地域の事業者や住民、来訪者が融合する仕組みを整え、案内・物販・飲食・イベントを有機的に連動。来訪者の満足度向上、地域への送客、地域活性化など交流と消費の好循環を創出し、地域経済と持続可能な空港運営を両立する空港起点のプラットフォーム構築を実現。
○受賞詳細ページ：https://www.g-mark.org/gallery/winners/33860

本プロジェクトのポイント

①道南地域の人を介し、観光誌にはない旬なローカル情報を発信する案内所を構築。
地域への送客を強化した点。
②案内・物販飲食・催事が連動した「体験サーキット」を設計。
空港を道南地域のショーケースに再構築した点。
③空港内イベント共催やスペース貸出等、道南地域の担い手に挑戦・発信の場を整備。
自走型基盤を構築した点。

函館ソラボレーション

※プロジェクトロゴ

■グッドデザイン賞とは

1957年創設の日本で唯一の綜合的なデザイン評価・推奨のしくみ。製品・建築・サービス・システム・地域の取り組みなど有形無形を問わず、さまざまなものごとを対象としている。
受賞のシンボル「Gマーク」は、よいデザインを社会に広げるマークとして親しまれている。
2026年度は第70回の節目。 https://www.g-mark.org/

■グッドデザイン・ベスト100とは

未来を切り拓く新たな価値を示すデザインとして、全受賞作品の中から特に高く評価された100件に選出されるもの。

＜本件に関するお問い合わせ＞
北海道エアポート㈱函館空港事業所　管理部　総務課　ＴＥＬ：０１３８－５７－８８８２